

# 川越ロータリークラブ 会報 No.18



2024年11月5日 第3501回例会 会場：川越プリンスホテル5階

会員数：101名 免除出席者：2名 正会員出席者：53名 出席者：55名 早退：1名 出席率：54.46%

## プログラム

点鐘（12：30）／国家：君が代、ロータリー  
ソング（第1例会：奉仕の理想）／卓話講師  
紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告  
／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点  
鐘（13：30）〈司会：八木SAA〉

《卓話講師》星野高校インターアクトクラブ  
顧問 塚本哲生様、顧問 天野大輔様  
部長 塚田紗菜様、副部長 神宮涼香様

## 会長の時間



2024-25年度 会長 西川 孝博  
(理事会報告)

- ① 会員退会承認：鈴木壮夫会員。
- ② 例会への会員以外の出席は、理事会の承認を得ること。
- ③ クリスマス例会 12/17(火)18時

から開始。

- ④ 能登半島豪雨災害支援金の募金開始。
- ⑤ 地区大会決議案については概ね賛成。但し、2023-24 地区監査報告については別途説明を受けることを申し入れ。
- ⑥ 次年度の青少年交換留学生はウクライナから受け入れる。
- ⑦ 留学生受け入れの協力金の拠出について。
- ⑧ バギオ基金の募金開始。  
(スリーデーマーチ参加報告)

11/3 (日)のスリーデーマーチに川越ロータリーからは8人参加。

(川越の旧町名の石碑について)

昨日、佐久間旅館の前を通ると囲いがされ、石碑が見えなくなっていました。石碑について調べ

ると、江原清治会長年度からスタートし、牛窪佐太郎会長年度で増え、最近ですと石井成人会長年度に喜多町の石碑が出来ています。

川越には旧十ヶ町があり、上の5ヶ町、下の5ヶ町に分かれ、上が商人、下が職人の町ということで分けがされていました。

上の5ヶ町は、本町、高澤町、江戸町、南町、喜多町で、上は城下町のなかでは大手門から出た札の辻に近いところに位置しております。下の5ヶ町は、鍛冶町、多賀町、志義町、志多町、上松江町です。私たちのクラブで少しずつ石碑を立てておりますが、志多町だけ設置場所の問題でまだ石碑を立てられていません。本町の石碑は市役所の駐車場に、江戸町は川越街道旧道のクラックの三角州に、高澤町はまつり会館駐車場の出口の脇に、南町は川木建設の工事中で囲われており見えませんが、一番街の商店街の蔵造り資料館のなかにあります。下では、鍛冶町は幸町の市営駐車場に、志義町は亀屋さんの駐車場の角に、多賀町は時の鐘の入口に、上松江町は佐久間旅館の工事の関係で一時撤去し山屋石材店に保管してあり、工事完了後再設置される予定です。石碑があるおかげで若い人たちも旧町名を知ることができて助かるという声も聞かれます。十ヶ町以外では、大工町の石碑が中央公民館分室に立っています。川越の町は城下町なので、鉄砲町、同心町、鷹部屋町、厩下町といった町名も残っています。川越ロータリークラブの社会貢献事業として旧町名を残そうということでこれまで石碑が立てられてきました。川越市内を散策する際には旧町名に思いを巡らせていただければ幸いです。

## 幹事報告



### 2024-25 年度 幹事 齊藤 智

- ・11月ロータリーレート1\$153円
- ・配布物：ロータリー財団寄付依頼、ポリオプラス。
- ・ガバナー月信11月号回覧
- ・11/24 地区大会バス案内

## 委員長報告

・次週卓話：地区ロータリー財団委員会担当の島村会員より R 財団月間に因んで卓話予定。

## ニコニコボックス (神谷会員)

●堀越孝会員旭日小綬章、関本幹雄会員・福岡央会員旭日双光章、叙勲おめでとうございます。<会長、幹事>●卓話担当は、青少年奉仕委員会です。卓話講師、星野高校インターアクトクラブ、顧問：塚本哲生様、顧問：天野大輔様、新部長：塚田紗菜様、新副部長：神宮涼香様、本日は宜しくお願い致します。<会長、幹事>●星野高等学校インターアクトクラブの塚本先生・天野先生・塚田新部長・神宮新副部長、本日はよろしくお願ひ致します!!<京野、和田(尚)、柏倉、栗原、石井、小高、山田(哲)、中野(文)、野溝、相原、坂口、山崎(共)、小川、小杉、近藤>●令和六年秋の叙勲に際しまして、はからずも旭日双光章受章の榮に浴し身の引き締まる思いです。これも皆様方から頂いた御指導御鞭撻の賜物と心より感謝申し上げます。<福岡>●福岡さん、堀越さん、関本さん、秋の叙勲おめでとうございます。益々の御活躍をお祈りします。<西澤、住谷、小橋、水村、阿部、片山、和田(尚)、山田(哲)、神谷、藤井、馬場(常)、柏倉、久保田、高原、栗原、荻原、和田(喜)、石井、小高、福本、中野(文)、吉澤、小林(勇)、野溝、相原、坂口、小川、山崎(共)、馬場(弘)、津田、鬼頭、町田>●福岡会員この度の秋の叙勲における旭日双光章受章おめでとうございます。この受章は永年に亘る福岡会員の歯科界への貢献、或いは地域医療等々への貢献が認められた証しですね。我にとっても大変喜ばしいことです。<小杉、高橋(徹)、西澤、三田、荻原、中野(文)>●昨日、川越氷川神社を参拝し、孫の健やかな成長を願いお宮参りをし、祈禱をさせて頂きました。山田禎久宮司様の心配りに感謝致します。

<野溝>●川越囀基まつりは11月4日無事終了しました。日本棋院理事長も来られ、盛会でした。ご協賛者、皆様に厚くお礼申し上げます。

●早退1名(敬称略) 合計75,000円

## 卓話 (青少年奉仕委員会：京野会員)

○卓話講師：星野高校インターアクトクラブ  
顧問塚本様、顧問天野様、塚田部長様、  
神宮副部長様

毎年11/5を含む1週間が世界インターアクト週間となり、本日は1年間の活動について報告させていただきます。



星野高校のインターアクトクラブは1965年1月に結成し、1966年2月に公認されました。県内のインターアクトクラブ参加校は7校です。本校のクラブは、バトン部、吹奏楽部ウインドオーケストラ、マーチングバンド、社会福祉部の4つのクラブが合わさって活動しています。社会福祉部は、2年生16人、1年生4人で活動しています。以下、1年間の活動を報告します。

11月：小江戸川越マラソンでのエンドポリオ募金、富士見中でのいもの子バザーのお手伝い。

12月：老人ホームへのクリスマスカード贈呈。

1月：校内で書き損じはがきの回収を呼びかけ、特別養護老人ホームひとみ園へ贈呈。

2月：国際ロータリーのライラデーで活動報告、インドで修行した広瀬氏の講演聴講。

3月：部員が縫った手作り雑巾80枚以上をいもの子作業所に寄付。

7月：インターアクトクラブ年次大会にて、地域の課題を他校と話し合うワークショップ参加。



8月：霞ヶ関カンツリークラブでの川越手をつなぐ育成会の野外ゲーム大会のお手伝い。障害者の方々とのゲーム参加やバルーンアート、ウインドオーケストラ部の演奏など。

9月：星華祭(文化祭)で、活動内容を紹介するポスター制作。部員がデザインしたオリジナルお煎餅を販売し、売上をいもの子作業所に寄付。能登半島地震への募金活動で約7万円収集。

10月：あしなが学生募金を川越駅東口で実施。以上で1年間の活動報告を終ります。ありがとうございました。